年末年始・休日の医療機関
急病や健康相談にも対応

年末年始や休日には、保健福祉プラザ内の綾瀬休日診療所・歯科診療所・調剤薬局で救急患者を受け付けます。迅速に診療を受けられるよう座間綾瀬医師会、大和歯科医師会、大和綾瀬薬剤師会が開設するものです。受診の際は、診療費と健康保険証を持参してください。

問健康づくり推進課☎77・1133。

科目	診療日	受付時間	問
内科 小児科	日曜日 祝日 12月30日～1月3日	9時～11時30分 14時～16時30分 19時～21時30分	綾瀬休日診療所 ☎77・5315
歯科	日曜日 祝日 12月29日～1月3日	9時～11時30分 13時30分～15時30分	綾瀬休日歯科診療所 ☎79・1818
調剤薬局	日曜日 祝日 12月29日～1月3日	9時～12時 13時30分～17時 19時～22時 ※29日は17時まで	綾瀬休日調剤薬局 ☎76・5388

※問い合わせ時間は診療時間内のみ

かながわ小児救急ダイヤル

夜間、子どもの急な発熱や体調不良などで判断に迷ったことはありませんか。家庭での対処方法や医療機関にすぐかかる必要があるかなどの助言が受けられます。毎日18時～24時、☎#8000（プッシュ回線、ISDN回線、携帯電話）か☎045・722・8000（ダイヤル回線、IP電話）。

あやせ24時間健康相談

心や体の健康などについて気軽に相談できます。医師や保健師などの専門職が、24時間体制で電話相談に応じます。☎0120・1192・61。

早めの利用と分別を

ごみの直接持ち込み

リサイクルプラザでは、資源物と粗大ごみの直接持ち込みを受け付けています。

12月下旬から、混雑が予想されるので、早めの利用を検討してください。持ち込むごみは、事前の分別が必要です。受け付け日程は、12月1日号の広報あやせを見てください。

問同プラザ☎76・9522。

年末年始

飛行活動停止を要請

11月17日、市長と市議会議長、基地対策特別委員会委員長が、在日米海軍と厚木航空施設の両司令官に年末年始の飛行活動停止を申し入れました。

南関東防衛局長と海上自衛隊第四航空群司令にも協力を要請し、外務大臣と防衛大臣などには、米軍への申し入れを行うよう要請しました。学校行事などの際の騒音軽減徹底も申し入れました。

問基地対策課☎70・5604。

▲厚木航空施設の司令官に要請している様子

警備体制を強化　歳末火災特別警戒

消防本部、消防署、消防団では、12月26日(火)～31日(日)、歳末火災特別警戒を実施します。

期間中19時から、市内6か所の分団待機室に、各10人ほどの消防団員が待機し、警備体制を強化します。

26日19時からは市長、議長、消防審議会長などが、各分団の警備状況の視察や消防職員と各分団員の督励のため、特別警戒夜間巡視を行います。

年末はなにかと気ぜわしく、火の取り扱いがおろそかになりがちです。「火の用心　ことばを形に　習慣に」をスローガンに、火の元を確かめ、火災のない明るい新年を迎えましょう。

問予防課☎76・0119。

～新たなイルミネーション～

冬の観光名所をつくり出し、観光振興や商業活性化を図ることを目的に12月26日まで、市役所南側広場でイルミネーションを開催しています。

今年度、学生を中心とした新たな市イルミネーション実行委員会を立ち上げ、10月から会議を重ねてきました。多くの来訪者を呼び込むために、イルミネーションの配置を変えたり、期間中にイベントを催したりと新しい取り組みを行っています。

市内商店などで買い物をすると大抽選会に参加でき、抽選で綾瀬ならではの景品が当たります。市役所と商店街（綾西、綾北）にはハート型のイルミネーションと手作りのウォールアートを設置しました。

幻想的で色鮮やかな光の演出を楽しんでみませんか。詳しくは広報あやせ11月15日号か市ホームページを見てください。

問商業観光課☎70・5685。

▲今年のイルミネーションの様子

あやせスポレポ！

レクリエーション協会
問内藤
☎78・0848

まちかど特派員　髙橋元

▲市総合スポーツ大会開会式の様子

昔は庶民の楽しみといえば、地域のお祭りや田植え・収穫の終わった時などに催すお茶会などで、これらは地域の交流の場にもなっていたといわれています。

レクリエーション協会の前身は、地域の男女によるグループで、レクリエーション活動を主に行っていたそうです。当初は、地域のお祭りなどに参加し、人々との交流を図っていましたが、その後は、フォークダンスや民謡などの催しを盛んに行うことで、交流の輪を広げていきました。

昭和28年10月、綾瀬町体育協会の発足と同時に、婦人会レクリエーション部として加盟。さまざまな要因で、活動が一時低迷することもありましたが、昭和48年5月、同協会として70人の会員と再出発しました。

現在は、先生の指導の下、本市にまつわる踊りをはじめ、新しい踊りも多く取り入れ、和気あいあいと活動しています。練習成果を披露するため桜まつり、緑化フェア、市総合スポーツ大会開会式、あやせ大納涼祭、市民文化祭、民俗芸能大会、日米盆踊り、神社祭り、県民謡連盟研修発表会など市内外の各種行事に参加しています。平成26年10月10日には、長年にわたりスポーツの普及振興に寄与したとして、文部科学省より「スポーツ優良団体賞」を受賞しました。

会長の内藤かね子さんは「どうぞ、私たちの楽しい輪の中にお入りください。皆さま方の入会をお待ちしています」と話します。今後も、今まで培った伝統を継承しながら、多方面で活躍されることを願っています。

▲あやせ大納涼祭の様子